

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7		国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。	
	2	7		国の定める配置基準では、事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置、児童10名までに職員2名を配置、それ以上の児童が利用する際には、児童5名につき職員を1名ずつ増員するというものになっており、その基準を厳守しております。	
	3	7		児童が視覚的にもわかりやすいよう環境作りを心掛けております。建物の構造上階段もありバリアフリーになっておりませんが、児童が移動する際には職員が一緒に行動して、安全に配慮しています。ベビーカーをご利用の場合は上げ下ろしのお手伝いをさせていただいております。	
	4	7		それぞれの児童の活動に合わせた空間作りを心掛けております。毎日、清掃と教材や玩具の消毒、故障等ないか確認をおこなながら整理整頓をおこなっております。また、なるべく大きな物、高きがある物を教室内に置かないようにしています。	
	5	7		利用児童の様子に合わせて安心して過ごせる部屋や環境を整えております。	
業務改善	6	7		その日勤務の職員が揃う時間に業務連絡、療育内容の確認など話し合いの場を設けております。また定期的な会議を実施し、支援の改善点、療育の計画などすべての職員が情報を共有できるように回っております。	
	7	7		評価表を集計し、職員全体で向き合い、振り返りをおこなうことで業務改善に繋がっております。評価にあるご意見やご要望などについては、どう改善していくかを職員間で話し合い、内容を共有し取り組めるようにしております。	
	8	7		毎朝ミーティングをおこない、当日の担当や役割分担について対応を確認しております。	
	9	7		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10	7		年間計画に沿った定期的な研修を実施し、職員の資質向上の機会を確保しております。	
適切な支援の提供	11	7		支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。
	12	7		児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっております。また関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った計画を作成しております。	
	13	7		児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、児童の支援に関わる職員が共通理解の下で、児童の最善の利益を考慮した検討が行われている	
	14	7		支援計画に基づく支援となるように会議にて活動内容を決定、実行しております。	
	15	7		社内共通様式で標準化されたアセスメントツールを活用しています。ツールには児童の意思表示の方法や身辺自立の状況、言葉や文字、数への理解など細かく書けるようになっています。	
	16	7		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、児童の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	
	17	7		ケース会議をおこない、児童一人ひとりの支援内容について意見を出し合った上で療育で取り組む課題をチームで設定しております。	
	18	7		定期的におこなう固定プログラムの他、季節の行事や児童の興味に配慮したプログラムも取り入れ楽しく意欲的に活動が出来るように工夫をしております。	
	19	7		個別療育で語彙の獲得や、気持ちの伝え方等個々の課題の学びの場を持つようにし、集団活動の中でそれを活かして表現できるように見守っています。また職員が関わりの仲介に入って個別と集団を組み合わせられる工夫を随時おこなっております。	
	20	7		毎朝ミーティングをおこない、当日の担当や役割分担について対応を確認しております。	
関係機関や保護者様との連携	21	7		次の支援のために必要な振り返りに漏れないように「児童について」「保護者様について」「学校連携について」等、情報共有に努めております。	
	22	7		支援に対する記録は、療育担当者が必要なおこない、切れない支援に役立てております。記録はケース会議などで振り返り、今後の目標設定に活用しております。	
	23	7		定期的なモニタリングをおこない、計画の見直しの必要性を判断しております。児童発達支援管理責任者が支援計画の見直し時期を把握し、時期に合わせて、面談で聞き取りをおこない、今回の目標設定を振り返り、今後の目標設定を協議してまいります。送迎時の保護者様との会話からもご意見として参考にさせていただいております。	
	24	7		対象児童について、事前に職員間で話し合い、現状把握のうえで、児童発達支援管理責任者が担当者会議に参画しております。	
	25	7		現在は医療的ケアが必要な児童は在籍していませんので、主治医との連携はありませんが、協力医療機関や障害福祉、保育、教育等の関係機関との連携はケース会議及び家族支援等によりおこなっております。	
	26	7		担当者会議を通じて情報提供・共有をおこなっています。引き続き児童の進んでいる関係機関への訪問等直接的な情報交換が出来るように努めてまいります。	
	27	7		関係機関が集まり担当者会議をおこない、スムーズに移行できるように努めております。	
	28	7			
	29	7			
	30	7			
保護者様への説明責任等	31	7		児童発達支援管理責任者が中心となり関係機関との会議、研修に参加させていただいております。研修で学んだ情報については職員と共有し日々の支援に活かせるように努力しております。	
	32	7		ご利用された殆どの児童は保育園や幼稚園に通っており、個々で障がいのない児童との交流はできていいると考えております。	現在児童発達支援の児童のご利用はない状況ですが今後受け入れ希望があった場合には感染症や周囲の状況など鑑みながら対応を検討してまいります。
	33	7		ご利用の都度、連絡帳に療育内容を記入してお伝えしています。また、送迎時に保護者様からのご悩みをお聞きしたり、事業所での様子や課題についてお話をしています。	
	34	7		送迎などの機会に保護者様のお悩みやお困りごとをお聞きし必要な助言や効果的な支援方法をとお伝えするよう努めてまいります。また療育上必要でご家庭での協力が仰げるものはご提案し、可能な範囲で取り組んでまいります。	
	35	7		連絡帳や来所時にご相談があった際には、児童発達支援管理責任者が中心となり職員間で共有しています。送迎時、連絡帳の他、できるだけ面談をおこない、保護者様のお悩みの解決に向けて尽力しております。	
	36	7		個別支援計画の作成時には保護者様とアセスメントを行うにご意向の確認やお困り事についてお話を伺っております。また児童には療育中に自分の夢や希望が話せるように場の環境を設定しております。	
	37	7		モニタリングを行い、ガイドラインが示す支援内容を踏まえた支援計画を作成し、保護者様と読み合わせ、丁寧に説明を行った上で同意を得て、サイン、捺印をいただいております。	
	38	7		感染症の広がりや社会情勢の様子を見ながら検討しておりますが、必要に応じて保護者様を開催させていただきます。その分事業所内での活動報告を掲示板などで積極的に発信し、連携を図っております。	開催について、周囲の状況に留意しながら保護者様のご意向を確認したうえで検討し、決定して参ります。
	39	7		こちらからもお声掛けをおこない、保護者様からのご意見や申し入れがあった場合は適切に対応しております。また担当者や連絡が取りやすいように配慮しご意見は全職員と情報共有し迅速な対応を心掛けております。	
	40	7		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 web サイトで公開してまいります。
非常時等の対応	41	7		法人の定める個人情報保護に則って、名前の表示・状態などの配布・外での会話など漏洩がないように細心の注意を払っております。また書類は施錠ができるキャビネットにて保管しております。	
	42	7		児童独自の意思表示などについては保護者様に教えるだけでなく、確認しております。また、簡潔でわかりやすい声掛けや言葉だけでなく、身振りなどの視覚的支援を通して児童の疎通ができるよう心がけております。	
	43	7		昨年度は感染症のリスクも鑑みながら検討してまいりましたが、保護者会等の開催はできません。今後に関しては、感染症や周囲の状況を踏まえて、保護者様のご意向もあわせて、保護者様同士や職員との交流の機会を検討してまいります。	今後も利用児童の安全や感染症の状況に留意しながら地域への働きかけを検討してまいります。
	44	7		各種マニュアルは壁面に掲示して、保護者様に手に取ってご覧いただけるようにしております。また、定期的に児童と共に避難訓練を実施しております。	
	45	7		非常時避難用の道具（安全ヘルメット、防災頭巾、99カード）を常備しております。定期的に非常時を想定した話し合いや児童と一緒に避難訓練をおこなっております。	
	46	7		服薬や、てんかん発作のある児童については必ず職員間で情報共有し、万が一のことがあった場合に備え、対処法を確認しております。	
	47	7		指示書がある児童については保護者様と情報共有をおこない、各児童のアレルギーに関しましては一覧表を作成して全職員に周知しております。	
	48	7		安全計画の作成をおこない、全職員の研修と定期的な訓練をおこなっております。	
	49	7		避難訓練は年間計画を立てて児童も参加し、定期的の実施しております。訓練の状況は連絡帳のカレンダーを通じてご紹介しております。	
	50	7		大きな事故を未然に防ぐという共通目的を意識し、小さな事故でも防ぐという点を記録に残して全職員共有しています。記録を残し、フィードバックし、過去の事例と合わせていつでも確認できるようにしております。	
51	7		事業所に虐待防止責任者を選定し、事業所内研修や外部研修に参加し、認識を深めております。また委員会を設置し定期的な開催をおこない全職員に周知徹底をおこなっております。		
52	7		利用契約書に原則として身体拘束の禁止を記載していますが、やむを得ず必要な場合は、保護者様の承諾を得て支援計画に記載するようにしております。		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。